

平成 2 1 年度 第 1 回天草地域自立支援協議会地域生活部会

日 時 平成 21 年 7 月 21 日（火）

14 時 00 分から

会 場 天草市役所 庁議室

次 第

次第		所要 時間	時間帯
1	開 会	5	14 : 00～14 : 05
2	(1) 天草地域自立支援協議会地域生活部会について (2) 地域移行の支援体制について (3) 今後の展開について	80	14 : 05～15 : 25
3	閉会		15 : 30

(1) 天草地域自立支援協議会地域生活部会について

1 天草地域自立支援協議会について

- 天草地域自立支援協議会は、個々の支援を通じて遭遇されている様々な「できない」「サービスがない」「使いづらい」などを「何とかしよう」と協議や提案、問題提起をする場となります。

2 地域生活部会について

- 「地域生活部会」は、天草地域自立支援協議会の中の専門部会の一つです。(資料2ページ参照)
- 専門部会とは、地域の課題について課題ごとに地域の中核的なメンバーが集まり施策等を考え、その協議結果を個別支援の現場で生かしたり、自立支援協議会の全体会を通して施策提案をしていきます。
- 地域生活部会では、障害のある方が地域生活をして行くうえで必要となることについて話し合います。

3 今回の地域生活部会について

- 今年度第1回定例会時に実施したアンケートの自由記載に「施設から地域移行されたが、1年足らずで別の施設に入所された。相談事業所の役割がもっと明確であれば・・・」との意見がありました。
- これを受けて、自立支援協議会の運営会議において、地域生活部会で地域移行について話し合うこととし、今回、開催するものです。
- 今回の地域生活部会では、地域移行を考えていらっしゃる方が移行する場合の支援の流れや関係機関の連携の仕方などを話し合い、今後に生かせる支援体制づくりを目指し、今後、何回かの開催を予定しています。

障害のある人が普通に暮らせる地域づくりを目指す

市町・県等へ提案

全体会議

・地域関係者に対する普及啓発、地域関係者との課題

報告

提案

運営会議

・協議会全体の方向性や日程等について核となるメンバーで協議、定例会の準備等。

課題等

専門部会

・専門分野における継続的な調査検討、研究、連絡調整、課題別検討会等議論を深める

児童部会

就労部会

地域生活部会

困難事例部会

※ 必要に応じて専門部会を追加、分化、統合していく。

※ また、必要に応じてメンバーの追加や入れ替えも随時行う。

集約

報告

定例会

・相談支援事業者の報告を中心とした地域の現状・課題等について、地域の関係者で定期的に情報を共有する。(報告会)

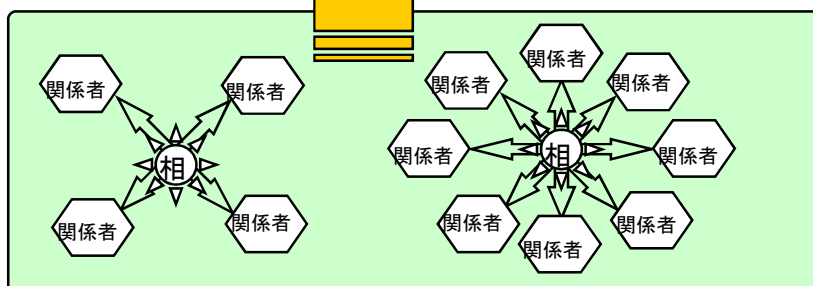
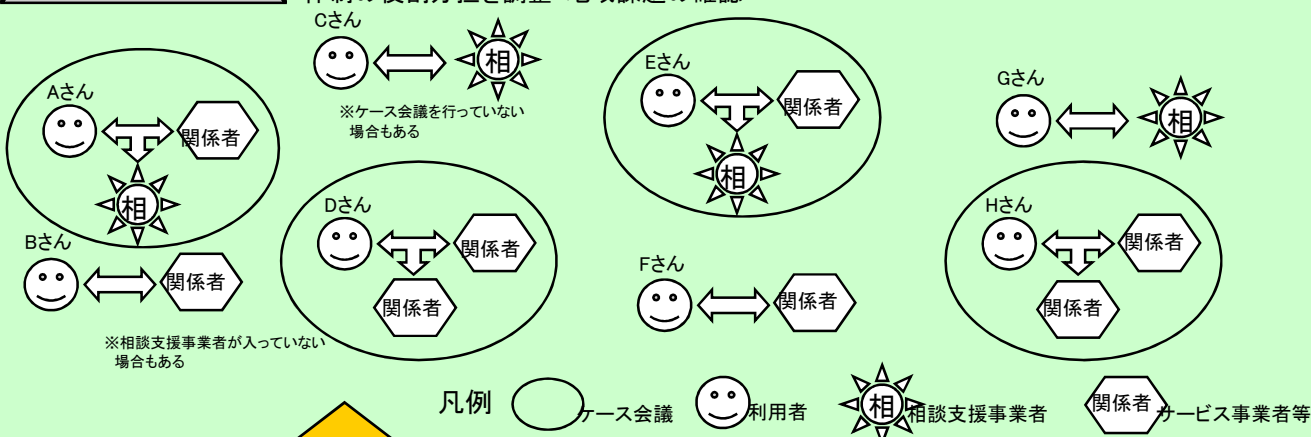
支援上の

報告・提案

報告・支援

個別支援会議等

・個人の課題を解決するため、個別支援計画、支援体制の役割分担を調整・地域課題の確認



地域の課題やニーズの把握については、

※ 現状では、個別支援会議等、現場で出てくる問題等について、報告してもらったスタイルであった。

※ 今後の取り組みとしては、報告を待つばかりではなく、相談支援事業所を中心に関係機関と話し合う場を企画して地域の課題やニーズの把握に努めるという方法を新たに加える。

(2) 地域移行の支援体制について(今回のテーマ)

『地域移行』について・・・

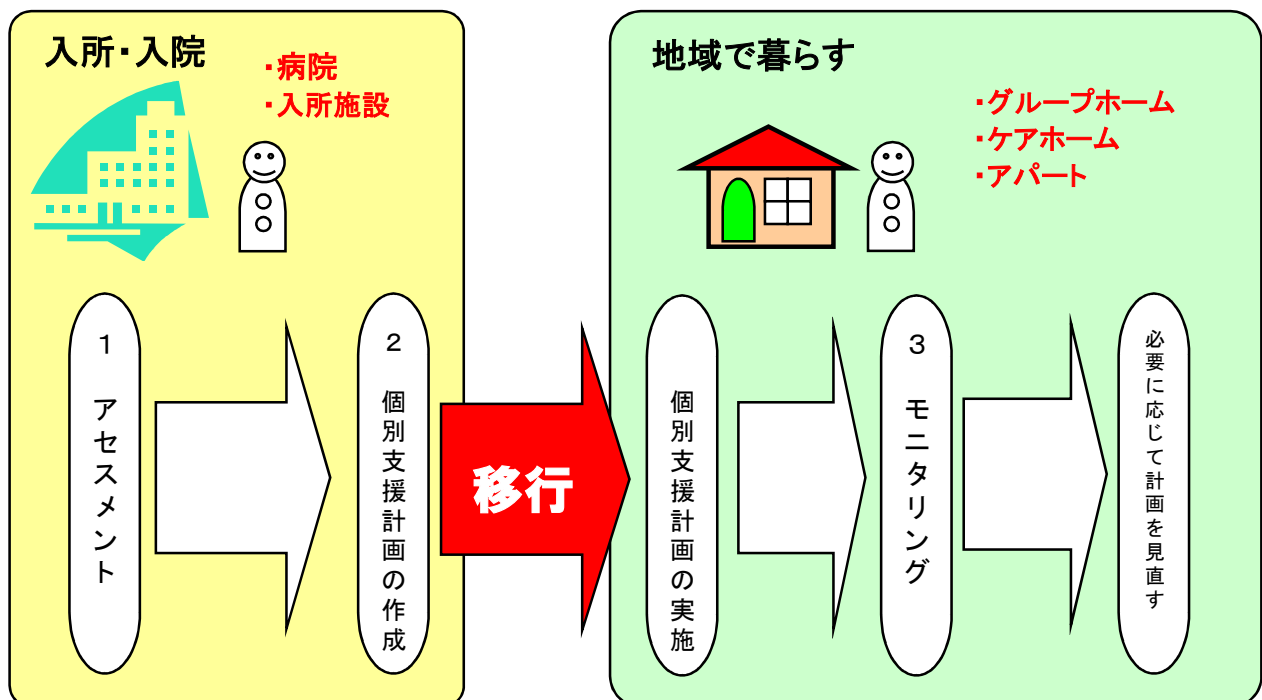
施設生活を基本としたこれまでの支援から、個別性を重視したそれぞれの生活を基盤に必要な支援を受けながら、自己実現を形づくる支援が求められています。

特に長きにわたり入所、入院をされている方の地域移行は、障害者自立支援法のひとつの柱になっています。

具体的な生活のイメージづくりから始まり、個々の適正にあった日中活動の場の保障、グループホームやケアホームといった支援を受けながらの暮らしから一人暮らしまで生活全般にわたるきめ細やかな対応が求められています。

その受け皿となる地域の実態把握と支援体制づくりについても、それぞれのサービス提供事業者等とネットワークをつくり、情報の共有と課題の整理を丹念に行い、支援体制を構築していく必要があると考えられます。

(地域移行のフロー図)



<アセスメント>

手段: 面談等、**聴き取り**

<支援決定プロセス>

手段: 支援計画作成に必要な関係機関と協力する。

<モニタリング>

家庭訪問・面談、個別支援会議、関係機関との連絡調整